

やるべきことをコツコツと。

全国少年少女レスリング選手権大会5連覇
少年少女選抜レスリング選手権大会3連覇

おにし さくら
尾西 桜さん

佐賀県立鳥栖工業高等学校にあるレスリング場。大きな体格の選手たちに混じって小さな女の子が真剣な表情で練習をしています。女の子の名前は尾西 桜さん。3月に二日市東小学校を卒業したばかりの12歳です。学校が終わるとほぼ毎日電車で通い、高校生に混じって練習をします。

桜さんは昨年、日本レスリング協会の傘下連盟年間最優秀選手賞を受賞。全国少年少女レスリング選手権大会で5連覇を達成するなどの活躍が評価されました。桜さんは小学校6年間に、4つの主要な全国大会で「15回」の優勝を飾っています。レベルの高い仲間とのハードな練習、負けん気の強さが

桜さんを強くします。「先輩はすごい人ばかり。勉強になるし目標にしています。練習はきついことも怒られることもあるけど、試合で負けて泣きたくないから、頑張れます」

また、監督の小柴先生は、家族のサポートも大きいと語ります。「家族の協力のもと、多くの大会に出場しているため経験が豊富。大きな試合は緊張して本来の力を発揮できなかったりしますが、彼女は平常心で臨んでいます」

4月からは中学生。小学1年生の時は19kgで出場していた階級は、成長とともに40kg級にまで上がりました。「中学生になると学年は関係なく



スパーリングなどはほとんど男子と行います

く体重別だけ。上級生とも対戦するし、簡単な技は通用しなくなり。技を増やすこと、考えて戦うことが大切になると思います」世界の舞台など、思い描く未来について聞いてみました。

「先のことはまだ分からないけど、今は自分がやるべきことをコツコツと頑張りたいです。その結果、オリンピックに出場できるくらいのレベルまで強くなれたらいいなと思います」

最後に応援してくれる人たちにメッセージをお願いしました。

「いつも応援ありがとうございませう。」「すごいね」「頑張ってるね」と言ってもらえることで頑張れるし、また勝ちたいという気持ちになります。これからも応援よろしくお願いします」



レスリングは相手に足を取られないように重心を低く構えます

Profile

筑紫野市生まれ。3歳からレスリングを始め、現在は鳥栖レスリングクラブ所属。身長152cm。好きな科目は体育、中でも跳び箱が得意。練習が終わった後の息抜きはドラマやバラエティなどのテレビ番組を見ること。